

2026年度 秋学期入学
外国人留学生特別推薦入学試験

学生募集要項

文学研究科
東アジア文化研究科

関西大学大学院

個人情報の取扱いに関する重要事項

関西大学大学院では、入学試験の出願にあたってお知らせいただいた個人情報（住所、氏名、電話番号など個人を特定しうる情報、以下「個人情報」という。）について、法令および関西大学大学院個人情報保護方針に従って取扱います。

関西大学大学院個人情報保護方針については、本学ウェブサイトのトップページ（<https://www.kansai-u.ac.jp/>）から「個人情報の取扱い」をご参照ください。

1 個人情報の利用目的

志願者の個人情報については、以下の利用目的の達成に必要な範囲内でのみ利用します。

- (1) 入学試験実施
- (2) 合格者発表
- (3) 入学までの諸手続

2 個人情報の管理

関西大学大学院では、上記1の目的で収集した志願者の個人情報について、個人情報保護管理者を定め厳重に管理し、一定期間保管後、法令等に基づき適切に廃棄します。

3 個人情報の共同利用について

次の外郭団体は、下記の目的および情報に限定して、個人情報を本学と共同して利用します。

関西大学共済会（以下「共済会」という。）

共済会は、学生生活の向上を図ることを目的として、傷病、入院、死亡、賠償責任等に係る共済制度を実施しています。

<利用の目的および情報は以下のとおりです。>

- 入学金（入学登録金）納入者の手続番号、氏名、住所、電話番号、生年月日、研究科・専攻・専修の情報（共済掛金の納入状況確認および共済会加入手続きのため）

4 個人情報の第三者提供について

関西大学大学院では、志願者本人の同意があった場合、または、法令に基づく場合を除き、個人情報を第三者に提供することはありません。

5 個人情報の預託について

上記1に関する業務について、その一部を業者に委託することがあります。個人情報の預託にあたり、個人情報保護水準が十分な業者を選定し、志願者の個人情報の取扱いに関する条項を設けた契約を結んだうえで、関西大学大学院の個人情報保護方針に従った方法により適切に取扱うよう管理します。

6 関西大学大学院入学試験の統計資料について

関西大学大学院では、個人が特定されない状態で入学試験の統計資料を作成しています。この統計資料は、関西大学大学院進学希望者への情報提供、当該データの分析および今後の関西大学大学院入学試験のために利用します。

7 個人情報の開示、訂正、削除について

志願者から個人情報の開示、訂正、削除の請求があった場合、志願者本人であることを確認後、法令・基準等に基づき、速やかに対応します。なお、入学試験の合否判定の評価に関する事項については開示しません。

8 問い合わせ窓口

個人情報の開示、訂正、削除等、志願者の個人情報に関するお問い合わせは、関西大学入試センター大学院入試グループにご連絡ください。

関西大学 入試センター 大学院入試グループ

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3丁目3番35号 TEL:06-6368-1121 (大代表)

「災害救助法適用地域」で被災した入学試験受験生に対する経済支援特別措置について

関西大学大学院では、「災害救助法適用地域」で被災した受験生に対して、入学検定料の減免の特別措置を講じています。

また、入学者に対しては、状況に応じた経済支援を行っています。

詳細については、大学院入試情報サイトにてお知らせしていますので、ご確認ください。



目次

2026年度 秋学期入学 外国人留学生特別推薦入学試験 募集要項	1～4

長期履修学生制度について	5
2026年度 学費・諸費	6

各研究科募集内容	
■文学研究科（博士課程前期課程・後期課程）	7～16
■東アジア文化研究科（博士課程前期課程・後期課程）	17～22

奨学金のご案内	23～25

関西大学への主な交通機関	26

出願書類一覧（チェックリスト）	} 巻末
志願票	
志望理由書	

2026年度 秋学期入学 外国人留学生特別推薦入学試験 募集要項

1 外国人留学生特別推薦入学試験制度の趣旨

関西大学大学院において、特定の分野を勉学・研究することに強い意欲を有する優秀な留学生を対象に、本大学院の指定する大学側による推薦および本学研究科の選考によって、入学を許可します。

2 募集研究科および専攻

研究科	専攻(専修)	
	博士課程前期課程	博士課程後期課程
文学研究科	総合人文学専攻 英米文学英語学専修 英米文化専修 国語国文学専修 哲学専修 芸術学美術史専修 日本史学専修 世界史学専修 ドイツ文学専修 フランス文学専修 地理学専修 教育学専修 文化共生学専修 映像文化専修	総合人文学専攻 英米文学英語学専修 国語国文学専修 哲学専修 史学専修 ドイツ文学専修 フランス文学専修 地理学専修 教育学専修 映像文化専修
東アジア文化研究科	文化交渉学専攻	文化交渉学専攻

3 入試日程

日程	7月募集
募集研究科	文学・東アジア文化研究科
出願手続Ⅰ (出願書類の提出締切)※必着	[文学研究科] 2026年4月16日(木) [東アジア文化研究科] 2026年4月30日(木)
出願可否通知	2026年5月13日(水)
出願手続Ⅱ (入学検定料の納入)	2026年5月14日(木)～5月28日(木)
合格者発表日	2026年7月10日(金)
入学手続Ⅰ-(1) (入学金<入学登録金>の納入)	2026年7月10日(金)～7月24日(金)
入学手続Ⅰ-(2)(授業料・諸費の納入) 入学手続Ⅱ(Web登録・書類の提出)	2026年8月21日(金)～9月4日(金)

4 出願方法・期間

出願手続は次の出願手続ⅠおよびⅡで完了します。

なお、出願手続Ⅱ（入学検定料の納入）については、関西大学から出願が認められた後（出願可否通知後）に手続きしてください。

出願手続Ⅰ（出願書類の提出）

志願者は出身または所属大学へ文学研究科は、2026年4月9日（木）、東アジア文化研究科は、2026年4月23日（木）までに出願書類を提出してください。（締切日厳守）

<推薦依頼校へのお願い>

本学へ推薦する志願者の出願書類に「推薦状」を添付し、志願者全員分をとりまとめるうえ、文学研究科は、2026年4月16日（木）、東アジア文化研究科は2026年4月30日（木）までに提出（締切日必着）してください。

なお、志願者本人から直接本学へ提出された書類は受理しません。

出願可否の確認にあたり、ご提出いただきました出願書類の内容に関して、志願者本人への確認が必要な場合は、研究科から「志願票」に記載されている連絡先（電話番号・E-mail）宛に、【事前連絡】（オンライン面談等による志願者本人への確認）を行うことがあります。【事前連絡】を行う場合は、[出願可否通知]の連絡が遅れることがありますので、該当の大学には大学院入試グループより別途ご連絡いたします。

出願手続Ⅱ（入学検定料の納入）

本学が指示する手続方法に基づき、所定の期間内に入学検定料を納入してください。

5 入学検定料

(1) 入学検定料 35,000 円を所定期間内に納入してください。

なお、一旦納入された入学検定料は、返還いたしません。

ただし、次に該当する場合は、入学検定料を返還する場合があります。該当する方は、出願手続Ⅱ締切日から7日以内に大学院入試グループまでご連絡ください。

・入学検定料を所定額より多く支払った場合（二重払いを含む）

※日本国外の金融機関口座へ入学検定料を返還する場合、返還に伴い発生する手数料等は志願者の負担となります。

(2) 納入方法

関西大学大学院で出願の可否について審査し、その結果、出願が認められた場合に納入方法を別途指示します。

なお、出願の可否についての審査結果は、出身または所属大学を通じて通知します。

また、出願手続Ⅱ（入学検定料の納入）をもって出願手続が完了します。

6 選考方法

指定大学からの推薦を尊重し、出願書類を基に選考します。

7 合否判定基準

書類選考の得点により合否を決定します。

8 合格者発表

合格・不合格の通知書は、合格者発表日に本人宛に国際宅配便(DHL)等で発送します。

9 入学手続

合格者には「合格通知書」、「入学時納付金納入用紙」等の書類を送付しますので、同封書類の案内に基づき、次の入学手続を所定の期間内に行ってください。

所定の期日までに手続を完了しない場合は入学を許可しません。

なお、入学金<入学登録金>、授業料・諸費は手続締切日の前日までに納入してください。

(1) 入学手続Ⅰ-(1) (入学金<入学登録金>の納入)

合格通知書に同封する書類に基づき、手続締切日の前日までに納入してください。

なお、一旦納入された入学金<入学登録金>は返還いたしません。

(2) 入学手続Ⅰ-(2) (授業料・諸費の納入)

入学手続Ⅱ (Web 登録・書類の提出)

入学金<入学登録金>を納入した人は、2026年8月上旬に送付する『入学手続案内書(Ⅱ)』に基づき、授業料・諸費の納入およびWeb登録・必要書類を提出してください。

また、授業料・諸費は、手続締切日の前日までに納入してください。

なお、次の場合は必ず大学院入試グループへ連絡してください。

- ・2026年8月21日(金)を過ぎても入学手続書類が届かない場合
- ・合格後に住所が変更になった場合

連絡がないために、各種書類が到着しなかったり、遅延した場合、関西大学はその責任を負いません。入学手続書類に基づき所定の期日までに入学手続きを完了しない場合は、入学を許可しませんのでご注意ください。

※ 入学辞退の申し出

やむを得ない理由で入学を辞退する場合は、出身または所属大学からの辞退届〔出身または所属大学の学長または学部(研究科)長の署名(職名・氏名)および押印がある書面〕をもって2026年9月20日(日)までに入学辞退を願い出てください。願い出た者に限り、すでに納めた授業料・諸費の返還を請求することができます。

入学を辞退する場合は、速やかに出身または所属大学へ申し出てください。合格者本人から直接本学へ申し出た場合は受理しません。

なお、出身または所属大学からの辞退届が本学へ2026年9月20日(日)までに届かない場合は、返還いたしません。

(具体的な手続方法については、『入学手続案内書(Ⅱ)』に記載します。)

10 「在留資格認定証明書」交付の代行申請について

日本国外に居住する本大学院入学予定者で、留学査証取得に必要な「在留資格認定証明書」交付の代行申請を希望する場合は、本学で代行申請を行います。

本手続きの詳細については、「出願手続Ⅱ(入学検定料の納入)」完了後、ご案内いたします。

11 安全保障輸出管理について

本学では、留学生の受入れに際して、「外国為替及び外国貿易法」に基づく安全保障輸出管理を行っています。

これにより、希望する教育が受けられない場合や研究ができません場合がありますので留意してください。

12 その他

本制度により入学した者に対する入学金<入学登録金>・授業料等の減免措置および奨学金授与等の優遇措置は設けておりません。しかし、本学では外国人留学生のための各種奨学金制度があり、これにより学生の勉学・研究生活を支援しています。

外国人留学生のための各種奨学金制度に関しては、関西大学国際部(kokusai@ml.kandai.jp)へお問い合わせください。

13 出願に際しての注意事項

全研究科 共通事項

- (1) 出願後、志望専修・必修科目（領域）および志望担任者の変更は一切認めません。
- (2) 専修・必修科目（領域）および担任者は事情により変更することがあります。変更が生じた際は、大学院入試情報サイト (<https://kansai-gradsch.kansai-u.ac.jp/>) でお知らせしますので、出願前に必ず確認してください。
- (3) 出願書類は、必ず黒のインクまたはボールペン（消せるボールペンは除く）で記入してください。
- (4) 記入する氏名は、身分証明書・パスポートまたは在留カードに基づいて記入してください。
なお、氏名はカタカナまたは漢字・アルファベットを使用してください（ひらがな不可）。
- (5) 志望理由書の「学歴事項」欄には通学したすべての教育機関（小学校～大学・大学院）について古い順番に記入してください。大学・大学院の経歴、転学部・編入学・留学等（科目等履修生を含む）の経歴がある場合はすべて記入してください。また、日本語学校や研究生としての所属大学・大学院についても記入してください。なお、大学・大学院における学部・学科名および研究科・専攻名は証明書記載の内容と一致するよう、省略せず、正しく記入してください。
- (6) 志望理由書の「出身大学・大学院の卒業論文および修士論文 論題」欄は、仮題でもかまいませんので必ず記入してください。
なお、卒業（修士）論文が未定の場合は「未定」、ない場合は「なし」と記入してください。また、指導教員がない場合は、「なし」と記入してください。
- (7) 研究計画書には、必ず氏名を明記してください。
- (8) 成績証明書、卒業・修了（見込）証明書は原本を提出してください。
(注) 原本とは、出身大学（院）等が紙媒体で発行する証明書*です。
*PDF 等のファイル形式をプリントアウトしたものは該当しません。
提出された各証明書は返却できませんので、再発行不可等の理由により原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた「公証書（公証処が発行したもの・日本の公証役場は不可）」を提出してください。
各証明書は、日本語、英語または中国語で書かれているものを有効書類とします。それ以外の言語で書かれている場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた日本語または英語の訳文を提出してください。
志望理由書の「学歴事項」欄において、大学・学部・学科名を記入するときには、証明書が英語で書かれている場合は日本語に訳し、中国語で書かれている場合は日本漢字に置き換え、日本の漢字にないものは意識してください。
例) School of Foreign Languages → 外国語学部
旅游与历史文化学院 → 旅游与历史文化学部
- (9) 必要に応じて、別途書類の提出を求める場合があります。
- (10) 証明書記載の氏名と出願時の氏名が異なる場合は、同一人であることがわかる公的な証明書を別途提出してください。
- (11) 受理した書類は返却しません。
- (12) 疾病・負傷や障がい等のために、修学上の配慮を希望する志願者に対しては、その程度に応じ、入学後の学修環境において、可能な限り配慮措置を講じますので、出願手続 I（出願書類の提出）締切日までに、関西大学大学院入試グループに申し出てください。
所定の期日までに申し出がない場合や、事前の相談がない場合は、入学後に修学上の配慮ができないことがあります。
なお、出願手続 I（出願書類の提出）後の事故や負傷・急な疾病等の場合は、期限後であっても速やかに申し出てください。
修学上の配慮申請の詳細については、以下の web サイトを参照してください。
<https://kansai-gradsch.kansai-u.ac.jp/support/>
- (13) 本入学試験の合格者は、やむを得ない理由を除き入学を辞退することはできません。
- (14) 出願書類の記載事項が事実と異なる場合、不正がある場合は、受験および入学の資格を取り消します。

長期履修学生制度について

文学研究科、東アジア文化研究科では、大学院入学者の多様なニーズに対応し、教育研究の機会を拡充するため、従来の博士課程前期課程における2年コースの他に修業年限を3年とし、授業科目を計画的に履修する「3年コース」を実施しています。この制度の特徴は下記のとおりです。

(1) 履修制限単位

本制度により入学する者には、履修制限単位数を変更します。

コース	1年次	2年次	3年次
2年コース	30	30	—
3年コース	20	20	20

(2) 3年コースによる授業科目の配当年次

文学研究科 東アジア文化研究科	修士論文の研究指導科目である演習(1)A・(1)Bを1年次配当、演習(2)A・(2)Bを3年次配当とし、修士論文提出は3年次とします。
--------------------	---

(3) 在学期間の途中変更

2年次に進む段階で、各研究科において定められた次の条件を満たす場合は、願い出により、3年コースから2年コースへ変更することができます。その場合、2年次の履修制限単位数は30単位とします。

なお、対象者には1年次の春学期にインフォメーションシステムにてお知らせします。

ただし、2年コースから3年コースへの変更はできません。

文学研究科 東アジア文化研究科	1年次終了時に修士論文の提出要件である20単位を修得していること
--------------------	----------------------------------

(4) 在学年限

在学年限は2年コース、3年コースとも4年です。

(5) 修了要件

修了要件は2年コース、3年コースともに同じです。3年コースでは、2年コースと同じ修了要件を3年かけて履修します。詳細は関西大学教務ガイド「KAN-CAN!」を参照してください。

(6) 学 費

学費については、6ページの「2026年度 学費・諸費」を参照してください。

なお、在学期間を途中で変更（3年から2年）した場合の学費総額は、標準修業年限（2年）の学費総額と同額となります（正確な納入金額については、手続き時にご確認ください）。

長期履修学生制度により3年コースを希望する場合は、志願票の「長期履修学生制度」欄で「3年コース」を選択してください。どちらのコースを選択しても合否判定には関係ありません。

なお、合格後に選択したコースの変更を希望する場合は、2026年7月24日（金）までに、関西大学大学院入試グループまでその旨ご連絡ください。

2026年度 学費・諸費

博士課程前期課程（2年コース）

（単位：円）

種 別		区 分	2026年度	2027年度		2028年度以降
			入学初学期	春学期	秋学期	1学期につき
学費	入 学 金		130,000	—	—	—
	授 業 料		364,500	364,500	364,500	364,500
諸費	校友会基本会費		—	10,000	—	20,000
合 計			494,500	374,500	364,500	384,500

博士課程前期課程（3年コース）

（単位：円）

種 別		区 分	2026年度	2027年度		2028年度		2029年度以降
			入学初学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	1学期につき
学費	入 学 金		130,000	—	—	—	—	—
	授 業 料		268,000	268,000	268,000	268,000	267,500	267,500
諸費	校友会基本会費		—	10,000	—	20,000	—	—
合 計			398,000	278,000	268,000	288,000	267,500	267,500

博士課程後期課程

（単位：円）

種 別		区 分	2026年度	2027年度		2028年度		2029年度以降
			入学初学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	1学期につき
学費	入 学 金		130,000	—	—	—	—	—
	授 業 料		364,500	364,500	364,500	364,500	364,500	364,500
諸費	校友会基本会費		—	10,000	—	20,000	—	—
合 計			494,500	374,500	364,500	384,500	364,500	364,500

注1 関西大学を卒業した者、関西大学大学院を修了した者または本学学部生であって大学院学則第46条第1項第11号に規定する者（飛び入学する者）が、大学院へ進学する場合は、入学金〈入学登録金〉を徴収しません。

注2 関西大学留学生別科を修了した者または本学留学生別科に在学する学生が修了を待たずに引き続き学部または大学院へ進学する場合、入学金〈入学登録金〉を半額とします。

注3 諸費の校友会基本会費は、秋学期入学者については、入学翌年度の春学期に10,000円、翌春学期に20,000円の計30,000円を委託により徴収いたします。

なお、関西大学を卒業した者、関西大学大学院を修了した者または本学学部生であって大学院学則第46条第1項第11号に規定する者（飛び入学する者）で、すでに納入済の方からは徴収いたしません。

文学研究科

1 入学者受入れの方針（アドミSSION・ポリシー）

前期課程

文学研究科では、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に基づく教育を受けることのできる者として、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を備えた人を求めます。

- 1 学士課程で専攻した人文学各分野を中心とする専門的な知識・技能を有している。
- 2 学士課程における学習を通じて、グローバルで総合的な視野に立って考え、自己を表現し他者を理解するために必要なコミュニケーション能力を備えている。
- 3 人文学に対する強い関心と感性を持ち、主体的に探求する意欲を有している。

後期課程

文学研究科では、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に基づく教育を受けることのできる者として、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を備えた人を求めます。

- 1 博士前期課程で専攻した人文学各分野を中心とする高度で専門的な知識・技能を有している。
- 2 博士前期課程における専門研究を通じて、グローバルで総合的な視野に立って考え、自らの研究成果を的確に発信し、他者の研究を理解・評価する能力を備えている。
- 3 人文学に対する深い関心と自立した研究者としての自覚を持ち、主体的に課題を探求し人文知の創造に寄与しようとする意欲を有している。

2 募集課程・専攻および募集人員

課程	専攻	募集人員
博士課程前期課程	総合人文学専攻	若干名
博士課程後期課程		若干名

※ 文学研究科は、推薦定員枠を各指定校年間で5名とします。

※ 志願者数が推薦定員枠を超える場合または志望専修科目等が受入れ可能人数を超える場合には、出願できないことがあります。

3 日程

1 ページの「3 入試日程」を参照してください。

前期課程

文学研究科の博士課程前期課程では、専修ごとに、大学院生が自分の研究テーマに近い指導教員を希望することができます。後掲の「2026年度 文学研究科 専修科目および担任者一覧(博士課程前期課程)」(12～14 ページ) および文学研究科ウェブサイト<https://www.kansai-u.ac.jp/Fc_let/>に授業担当教員の主要な研究領域や研究テーマが記載してあります。志願者は以下の説明を読み、よく調べて出願してください。内容等わからない点があれば、希望する専修の教員に尋ねてください。

文学研究科の研究指導体制について以下に説明します。

《研究指導体制の拡充》

1年次に登録する演習(1)A および(1)B の担当者が指導教員となります。各専修科目には、複数の指導教員がいますので、自分の研究領域や研究テーマに最も適した教員を担当者一覧の中から希望することができます(ただし、研究テーマにより適切な専任教員がいても、担任者一覧になれば希望することができないので注意してください)。また、専修科目によっては、担任者が1名だけの場合がありますが、この場合はその担任者が指導教員となります。大学院生は希望した指導教員の演習(1)A および(1)B、演習(2)A および(2)B を履修し、研究指導、修士論文の指導を受けることになります。

また、研究指導は指導教員のもとで行われますが、それ以外に、2名の副指導教員が指名され、集団指導体制のもとで修士論文の作成を指導します。

履修できる科目は、必修科目(演習)および共通科目です。博士課程前期課程を修了するためには、修了所要単位 32 単位以上の修得、修士論文の審査および最終試験に合格することが必要です。

《共通科目の設置》

共通科目は文学研究科総合人文学専攻の全専修の大学院生が自由に履修できる科目です。所属の専修の科目にとらわれず知識を広めることは、大学院での研究や将来に研究を展開する際に必要なことです。共通科目は専修の枠を越えた研究分野の拡大と充実を図るものです。

後期課程

文学研究科の博士課程後期課程では、1年次からの指導教員を自分の研究分野により希望することができます。後掲の「2026年度 文学研究科 専修科目および担任者一覧(博士課程後期課程)」(15～16ページ)および文学研究科ウェブサイト<https://www.kansai-u.ac.jp/Fc_let/>に授業担当教員の主要な研究領域や研究テーマが記載してあります。志願者は以下の説明を読み、よく確認のうえ、「志望専修科目・担任者」を指定して出願してください。修了所要単位は、専修科目の演習(1)Aおよび(1)B、演習(2)Aおよび(2)B、演習(3)Aおよび(3)Bと講義科目2科目以上を含む16単位以上です。

主な特色を以下に説明します。

《研究指導体制と課程博士論文提出基準》

文学研究科博士課程後期課程においては、より多くの「課程博士」を輩出することを研究指導体制の根幹とするカリキュラム編成を行っています。特に研究指導の充実を図るため、研究分野に最も近い専門分野の指導教員により、在学中に継続した研究指導が可能となるカリキュラムを実施し、3年目の後期課程単位修得時において、課程博士の学位取得ができるだけ可能となるような方法をとっております。

- ・ 1年次で履修する専修科目の演習は、複数の指導教員が担当しています。大学院生は自分の研究領域や研究テーマに最も適した教員を出願時に担任者一覧の中から希望することができます(ただし、研究テーマにより適切な専任教員がいても、担任者一覧になれば希望することができないので注意してください)。また、専修科目によっては演習の担任者が1名だけの場合がありますが、この場合はその担任者が指導教員となります。大学院生は希望した指導教員の演習(1)Aおよび(1)B、演習(2)Aおよび(2)B、演習(3)Aおよび(3)Bを履修し、研究指導を受けることとなります。
- ・ 研究指導は指導教員のもとで行われますが、それ以外に、2名の副指導教員が指名され、集団指導体制のもとで博士論文の作成を指導します。
- ・ 課程博士「博士(文学)」の学位取得の方法が具体的に理解されやすいように、各専修において、博士論文の提出基準(論文字数や、提出以前の学術雑誌への論文掲載の必要などを含む要件)を決めていますので、入学後、早い段階から学位(博士)取得を目指して、研究指導および論文指導等を受けてください。

募集内容（前期課程・後期課程）

1 出願資格

前期課程

次の(1)～(3)の全ての条件を満たしている者

- (1) 本大学院の指定した大学を卒業した者（入学時に、本大学院の指定した大学を卒業して1年未満の者）または本研究科入学までに卒業見込みの者
 ※ 大学卒業後、1年以上経過している者は事前に関西大学大学院入試グループまでお問い合わせください。
- (2) 出身または所属大学の学長または学部長から推薦を受けられる者で、かつ本大学院への入学を強く希望する者
- (3) 次のアまたはイのいずれかに該当する者
 ア 「日本語能力試験(JLPT)」N1（旧試験1級）に合格している者
 イ 本大学院において上記アと同等以上の能力を有すると認められた者

後期課程

次の(1)～(3)の全ての条件を満たしている者

- (1) 本大学院の指定した大学院において修士の学位に相当する学位を得た者（入学時に、本大学院の指定した大学院を修了して1年未満の者）または本研究科入学までに修士の学位に相当する学位を得る見込みの者
 ※ 大学院修了後、1年以上経過している者は事前に関西大学大学院入試グループまでお問い合わせください。
- (2) 出身または所属大学の学長または研究科長から推薦を受けられる者で、かつ本大学院への入学を強く希望する者
- (3) 次のアまたはイのいずれかに該当する者
 ア 「日本語能力試験(JLPT)」N1（旧試験1級）に合格している者
 イ 本大学院において上記アと同等以上の能力を有すると認められた者

2 出願書類

志願者は次の書類を出身または所属大学へ一括して提出してください。

提出にあたっては、4ページの「13 出願に際しての注意事項」をあらかじめ熟読のうえ、間違いのないように提出してください。

また、「出願書類一覧（チェックリスト）」も出願書類と併せて提出してください。

提出書類【書類番号】	備 考
志願票【①】	本学所定の用紙
日本語による志望理由書【②】	本学所定の用紙
出身大学(院)の成績証明書【③】	成績証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。 ○現在在学中の場合は、出願時点で最新の成績証明書（原本）を提出してください。 ○出身大学に編・転入学した場合は、それ以前の大学等の成績証明書（原本）も併せて提出してください。 ○在籍期間中に留学し単位認定が済んでいるものの在籍大学(院)の成績証明書に記載がない場合、または留学後の単位認定が済んでいない場合は、留学先の大学(院)等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。 ○在籍期間中にDD（デュアル・ディグリー / ダブル・ディグリー）プログラム等に参加したが、在籍大学(院)の成績証明書に記載がない場合、または一括での単位認定となっている場合は、DD派遣先の大学(院)等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。

	<p>注1 証明書が複数ページに渡る場合には、すべてのページに学校印又は発行責任者の署名が必要です。</p> <p>注2 在籍期間中に科目履修を行わなかった場合や、留学等により成績証明書に空白の期間がある場合は、志願者自身で当該期間の理由書（書式自由）を作成し、併せて提出してください。（学校印等は不要）</p>
出身大学(院)の卒業(見込)証明書 または修了(見込)証明書【④】	<p>卒業（見込）または修了（見込）であること、入学年月、卒業（見込）年月または修了（見込）年月が記載されていること。</p> <p>ただし、出願書類③に上記内容が記載されている場合は、提出不要です。</p> <p>卒業（見込）証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。</p>
日本語による研究計画書【⑤】	<p>原本1部とその写し3部</p> <p>パソコン等で、A4用紙（横書き 40字×40行）を使用して作成してください。</p>
推薦状【⑧】	<p>出身または所属大学の学長または学部長・研究科長の署名（職名・氏名）および押印があるもの</p>
「日本語能力試験(JLPT)」N1(旧試験1級) 合否結果通知書の写し【⑨】	
身分証明書・パスポート または在留カードの写し【⑩】	<p>【日本国外在住者】 身分証明書の場合は氏名、生年月日、写真、住所が記されている箇所の写しを提出してください。 パスポートの場合は氏名、生年月日、写真、有効期限が記されている箇所の写しを提出してください。</p> <p>【日本国内在住者】 在留カードの両面をコピーのうえ提出してください。</p>
写真2枚	<p>出願前3カ月以内に撮影されたものを志願票と志望理由書にそれぞれ貼付してください。なお、修整・加工したものは不可。（志願票に貼付された写真は、入学後交付する「学生証」に使用します。）</p>
出願書類一覧（チェックリスト）	<p>本学所定の用紙</p>
博士課程後期課程の出願者のうち、すでに修士論文を提出済みの者	
修士論文の概要【⑥】	<p>2,000字程度 原本1部とその写し3部</p> <p>パソコン等で、A4用紙（横書き 40字×36行）を使用して作成してください。</p>
修士論文の写し【⑦】	<p>4部</p>
博士課程後期課程の出願者のうち、修士論文を提出予定の者	
修士論文として提出予定の論文の概要【⑥】	<p>2,000字程度 原本1部とその写し3部</p> <p>パソコン等で、A4用紙（横書き 40字×36行）を使用して作成してください。</p>
修士論文として提出予定の論文 または論文の草稿の写し【⑦】	<p>4部</p>

3 出願書類に関する注意事項

- (1) 出願書類の所定欄に志望する専修を記入してください。
- (2) 出願書類の所定欄に「2026年度 文学研究科 専修科目および担任者一覧」（前期課程 12～14 ページ、後期課程 15～16 ページ）、文学研究科ウェブサイト (https://www.kansai-u.ac.jp/Fc_let/) および「関西大学大学院 Information」（関西大学大学院入試情報サイトに公開）を参照のうえ、各自が志望する専修の専修科目、担任者および担任者コード（第1志望のみ）を記入してください。

注 出願に際しては、志望する専修科目および担任者を選択してください。
 ただし、※印の担任者については、事前に大学院入試グループへ相談してください。
 なお、専修科目および担任者については変更することがあります。
変更が生じた場合は、大学院入試情報サイトでお知らせしますので、出願前にご確認ください。
 <<https://kansaigradsch.kansai-u.ac.jp/>>

(2026年4月現在)

2026年度 文学研究科 専修科目および担任者一覧 (博士課程前期課程)

総合人文学専攻

英米文学英語学専修

						担任者コード*
専修科目	英文学研究	教授	博(文)関大	高橋美帆	(英語圏詩文学・比較文学・児童文学)	97868
	米文学研究	教授	Ph.D. ヴィクトリア大(NZ)	リチャード・ドノバン	(翻訳学・英語圏文学・比較文学)	74435
		准教授	Ph.D. ナポリ東洋大	※ルチャーナ・カルディ	(日英・日米比較文学、アジア系アメリカ文学)	77403
	英語学研究	教授	博(言語)筑波大	岩田彩志	(英語学 語彙意味論 構文理論)	72825
		教授	博(文)関大	※鍋島弘治朗	(英語学・言語学 認知言語学)	61205
		准教授	Doctor of Philosophy シェフィールド大	野々宮鮎美	(英語学 英語史)	77898

英米文化専修

						担任者コード*
専修科目	英米文化・芸術文化研究	教授	博(文)京大	板倉 巖 一郎	(現代英語圏文学 文学と社会 批評理論)	74436
		教授	Ph.D. エディンバラ大	ジェイムズ・カーワン	(美学 批評史 文学理論)	64047
	英米文化・共生世界研究	教授	Ph.D. トロント大	井谷 聡子	(スポーツとジェンダー・セクシュアリティ研究 トランスジェンダー研究)	75032
		教授	Ph.D. ニューヨーク州立大	マーク・メリ	(エコクリティシズム 環境思想 比較文化)	61204

国語国文学専修

						担任者コード*
専修科目	日本上代文学研究	教授	博(文)北大	村田 右富実	(上代文学 万葉集の研究)	75370
	日本中古文学研究	教授	博(文)関大	岸本 理 恵	(平安時代の和歌文学 文献書誌学)	68770
		教授	博(文)阪大	松本 大	(中古文学 源氏物語の享受研究)	74515
	日本中世文学研究	教授	博(文)関大	大島 薫	(中世文学 日本文化論)	93703
	日本近世文学研究	教授	博(文)関大	※山本 卓	(近世文学 小説史の研究)	88721
	日本近代文学研究	教授	博士(日本語日本文学) 学習院大	※関 肇	(近代文学 明治・大正文学の研究)	71842
		教授	博(文)関大	増田 周子	(近代文学 現代文学の研究)	58814
	日本語学研究	教授	博(文)大阪市大	※乾 善彦	(国語学 日本語書記の研究)	68017
		教授	博(文)阪大	日高 水穂	(国語学 方言の研究)	71597
教授		博(文)阪大	森 勇太	(国語学 敬語史の研究)	73620	

哲学専修

						担任者コード*
専修科目	哲学・哲学史研究	教授	博(文)京大 Ph.D. シェフィールド大	薄井 尚樹	(現代哲学 心の哲学)	77405
		教授	博(文)関大	三村 尚彦	(現象学 現代哲学)	97917
	哲学・倫理学研究	教授	博(文)京大	※品川 哲彦	(現代哲学 倫理学 応用倫理学)	59204
		教授	博(文)北大	中澤 務	(哲学 倫理学)	62202
	比較宗教学研究	准教授	博(文)関大	平出 喜代恵	(近代哲学 倫理学 生命倫理学)	74921
		教授	Dr.phil. ウィーン大	酒井 真道	(仏教学 インド哲学)	73621
	教授	博(文)東北大	水野 友晴	(日本哲学 日本思想史 比較哲学)	62811	

芸術学美術史専修

					担任者コード*
専修科目	芸術学・西洋美術史研究	教授	博(文)京大	若林 雅哉 (美学芸術学 演劇論)	62763
		教授	博(美学)慶應義塾大	今井 澄子 (西洋美術史 初期ネーデルラント絵画)	70588
	日本及東洋美術史研究	教授	博(文)関大	※平井 章一 (欧米日の近代美術史 現代美術)	74425

日本史学専修

					担任者コード*
専修科目	日本古代中世史研究	教授	博(文)阪大	※原田 正俊 (日本中世史 仏教史)	91759
		准教授	博(文)関大	櫻木 潤 (日本古代史 社会文化史)	69670
	日本近世近代史研究	教授	博(文)京大	小倉 宗 (日本近世史 政治史)	74437
		教授	博(比較社会文化)九大	官田 光史 (日本近現代史 政治史)	76908
	考古学研究	教授	博(文)韓国慶北大	井上 主税 (文化遺産学 日本・朝鮮考古学)	75371
	民俗学研究	教授	博(文)関大	※黒田 一充 (日本民俗学 庶民信仰史)	88705
文化遺産学研究	教授	博(文)神戸大	高久 智広 (文化遺産学 博物館学 幕末維新史)	76491	
	教授	博(文)関大	村元 健一 (文化遺産学 博物館学 日中都城史)	76989	

世界史学専修

					担任者コード*
専修科目	東洋史研究	教授	博(文)筑波大	森部 豊 (中国中世史 東西文化交流史)	65608
		准教授	博(文)東大	橋爪 烈 (アッパース朝史研究)	78639
	西洋史研究	教授	博(文)関大	嶋中 博章 (西洋近世・近代史 フランス史 史学史)	70570
		教授	博(文)阪大	森本 慶太 (西洋近現代史 ドイツ語圏の歴史 スイス史)	76443

ドイツ文学専修

					担任者コード*
専修科目	ドイツ語学研究	教授	博(文)関大	※工藤 康弘 (ドイツ語学 中近世ドイツ語史)	64048
	ドイツ文学・文化研究	教授	Dr. phil. ケルン大	※ロバート・F. ヴィットカフ* (ドイツ文化論)	63203
		准教授	Dr. phil. ミュンスター大	林 英哉 (近現代ドイツ文学)	78803

フランス文学専修

					担任者コード*
専修科目	フランス文学研究	教授	博(文)ソルボンヌ・パリ第IV大	友谷 知己 (17世紀演劇)	63204
		准教授	博(フランス文学・文明)ソルボンヌ・パリ第IV大	塚島 真美 (十九世紀フランス詩研究)	78368
	フランス語学研究	教授		大久保 朝憲 (言語学・フランス語学)	59205

地理学専修

					担任者コード*
専修科目	自然地理学研究	教授	博(理学)東北大	黒木 貴一 (自然地理学)	76909
	人文地理学研究	教授	博(地理)名大	土屋 純 (経済地理学 都市地理学)	76442
	歴史地理学研究	教授	博(文)関大	松井 幸一 (歴史地理学 村落地理学)	71772
	地誌学・地理教育研究	教授	博(文)奈良女子大	筒井 由起乃 (農村地理学 アジア地誌 地理教育)	78804

教育学専修

教育学専修						担任者コード*
専修科目	教育文化学研究	教授	博(人間科学)阪大 ※	赤尾 勝己	(生涯学習論 社会教育)	95201
		教授	博(教育学)九大	多賀 太	(教育社会学 ジェンダー論)	68019
		教授	博(文)阪大	田中 潤一	(教育哲学)	76910
		教授		広瀬 義徳	(教育制度学 教育行政学)	68020
		教授	博(学術)神戸大	本村 康哲	(教育工学、教育システム情報学)	61202
		教授	博(教育学)九大	山ノ内 裕子	(教育人類学 異文化間教育学)	64022
		教授	博(人間科学)阪大	若槻 健	(市民性教育 学校教育論)	71841
	学校教育学研究	教授	博(人間科学)早大 ※	石井 康博	(算数科教育 教育工学)	70650
		教授	博(教育学)新潟大	岩崎 保之	(教育学、教科教育学)	77897
		教授	博(学術)神戸大	山住 勝広	(教育学 教育方法学 活動理論)	62203
		教授		山野 有紀	(教科教育、応用言語学、インクルーシブ教育)	79243
		准教授	博(教育学)広大 ※	山田 直之	(教育思想史 教育哲学)	77408

文化共生学専修

文化共生学専修						担任者コード*
専修科目	文化共生学研究	教授	博(文)東大 ※	澤井 一彰	(地中海世界史 中東地域研究)	74517
		教授	博(文)関大	溝井 裕一	(西洋文化史 ドイツ民間伝承 人と動物の関係史)	67873
		教授	Dr. phil. ベルリン・フンボルト大	森 貴史	(ドイツ文化論 サブカルチャー研究 ヨーロッパ旅行史)	62204
		准教授	博(地域研究)京大	青木 敬	(文化人類学 ポルトガル語圏地域研究)	76440

映像文化専修

映像文化専修						担任者コード*
専修科目	映像文化研究	教授	博(学術)東大	門林 岳史	(映像メディア研究 批評理論)	69055
		教授	博(文化交渉学)関大	笹川 慶子	(映画産業史 日本映画史)	66546
		教授	博(言語文化学)阪大 博(文化交渉学)関大	菅原 慶乃	(中国語圏映画史)	65651
		教授		堀 潤之	(フランス映画研究 映画理論)	64021
		教授	博(映像メディア学) 東京藝大 ※	馬 定延	(現代美術と映像メディア)	77410

注 出願に際しては、志望する専修科目および担任者を選択してください。
 ただし、※印の担任者については、事前に大学院入試グループへ相談してください。
 なお、専修科目および担任者については変更することがあります。
変更が生じた場合は、大学院入試情報サイトでお知らせしますので、出願前にご確認ください。
 <<https://kansaigradsch.kansai-u.ac.jp/>>

(2026年4月現在)

2026年度 文学研究科 専修科目および担任者一覧 (博士課程後期課程)

総合人文学専攻

英米文学英語学専修

						担任者コード*	
専修科目	英 文 学 研 究	教授	博(文)京大	板倉 徹一郎	(現代英語圏文学 文学と社会 批評理論)	74436	
		教授	Ph.D. エディンバラ大	ジ ョ イム ス ・ カ ー ワ ン	(美学、批評史、文学理論)	64047	
		教授	博(文)関大	高橋 美帆	(英語圏詩文学・比較文学・児童文学)	97868	
	米 文 学 研 究	教授	Ph.D. ヴィクトリア大	リチャード・ドノバン	(翻訳学 英語圏文学・比較文学)	74435	
		英 語 学 研 究	教授	博(言語)筑波大	岩田 彩志	(英語学 語彙意味論 構文理論)	72825
			教授	博(文)関大	※ 鍋島 弘治朗	(英語学・言語学 認知言語学)	61205

国語国文学専修

						担任者コード*
専修科目	日本上代文学研究	教授	博(文)北大	村田 右富実	(上代文学 万葉集の研究)	75370
	日本中古文学研究	教授	博(文)関大	岸本 理恵	(平安時代の和歌文学 文献書誌学)	68770
		教授	博(文)阪大	松本 大	(平安時代の物語文学)	74515
	日本中世文学研究	教授	博(文)関大	大島 薫	(中世文学 日本文化論)	93703
	日本近世文学研究	教授	博(文)関大	※ 山本 卓	(近世文学 小説史の研究)	88721
	日本近代文学研究	教授	博士(日本語日本文学) 学習院大	※ 関 肇	(近代文学 明治・大正文学の研究)	71842
		教授	博(文)関大	増田 周子	(近代文学 現代文学の研究)	58814
	日本語学研究	教授	博(文)大阪市大	※ 乾 善彦	(国語学 日本語書記の研究)	68017
		教授	博(文)阪大	日高 水穂	(国語学 方言の研究)	71597
		教授	博(文)阪大	森 勇太	(国語学 敬語史の研究)	73620

哲学専修

						担任者コード*
専修科目	哲学・哲学史研究	教授	博(文)関大	三村 尚彦	(現象学 現代哲学)	97917
	哲学・倫理学研究	教授	博(文)京大	※ 品川 哲彦	(現代哲学 倫理学 応用倫理学)	59204
		教授	博(文)北大	中澤 務	(哲学 倫理学)	62202
	比較宗教学研究	教授	Dr. phil. ウィーン大	酒井 真道	(仏教学 インド哲学)	73621
		教授	博(文)東北大	水野 友晴	(日本哲学 日本思想史 比較哲学)	62811
	美学・美術史研究	教授	博(文)関大	※ 平井 章一	(欧米日の近代美術史 現代美術)	74425
		教授	博(文)京大	若林 雅哉	(美学芸術学 演劇論)	62763
		教授	博(美学)慶應義塾大	今井 澄子	(西洋美術史 初期ネーデルラント絵画)	70588

史 学 専 修						担任者コード*
専修科目	日本古代中世史研究	教授	博(文)阪大	※ 原 田 正 俊	(日本中世史 仏教史)	91759
	日本近世近代史研究	教授	博(文)京大	小 倉 宗	(日本近世史 政治史)	74437
		教授	博(比較社会文化)九大	官 田 光 史	(日本近現代史 政治史)	76908
	考古学研究	教授	博(文)韓国慶北大	井 上 主 税	(日本及び朝鮮・韓国考古学)	75371
	民俗学研究	教授	博(文)関大	※ 黒 田 一 充	(日本民俗学 庶民信仰史)	88705
	東洋史研究	教授	博(文)筑波大	森 部 豊	(中国中世史 東西文化交流史)	65608
	西洋史研究	教授	博(文)関大	嶋 中 博 章	(西洋近世史 フランス史 文芸事象の歴史)	70570
教授		博(文)阪大	森 本 慶 太	(西洋近現代史 ドイツ語圏の歴史 スイス史)	76443	

ド イ ツ 文 学 専 修						担任者コード*
専修科目	ドイツ語学研究	教授	博(文)関大	※ 工 藤 康 弘	(ドイツ語学 中近世ドイツ語史)	64048
	ドイツ文化研究	教授	Dr. phil. ケルン大	※ ロ-ハ-ルト・F.グ-ィットカフ*	(ドイツ文化論)	63203

フ ラ ン ス 文 学 専 修						担任者コード*
専修科目	フランス文学研究	教授	博(文) ヴィボンヌ・パリ第IV大	友 谷 知 己	(17世紀演劇)	63204

地 理 学 専 修						担任者コード*
専修科目	自然地理学研究	教授	博(理学)東北大	黒 木 貴 一	(自然地理学)	76909
	人文地理学研究	教授	博(地理)名大	土 屋 純	(経済地理学 都市地理学)	76442
	歴史地理学研究	教授	博(文)関大	松 井 幸 一	(歴史地理学 村落地理学)	71772

教 育 学 専 修						担任者コード*
専修科目	教育文化学研究	教授	博(人間科学)阪大	※ 赤 尾 勝 己	(生涯学習論 社会教育)	95201
		教授	博(教育学)九大	多 賀 太	(教育社会学 ジェンダー論)	68019
		教授	博(文)阪大	田 中 潤 一	(教育哲学 教育思想)	76910
		教授	博(人間科学)阪大	若 槻 健	(市民性教育 学校教育論)	71841
	学校教育学研究	教授	博(人間科学)早大	※ 石 井 康 博	(算数科教育 教育工学)	70650
		教授	博(学術)神戸大	山 住 勝 広	(教育学 教育方法学 活動理論)	62203

映 像 文 化 専 修						担任者コード*
専修科目	映像文化研究	教授	博(学術)東大	門 林 岳 史	(映像メディア研究 批評理論)	69055
		教授	博(文化交渉学)関大	笹 川 慶 子	(映画産業史 日本映画史)	66546
		教授	博(言語文化学)阪大 博(文化交渉学)関大	菅 原 慶 乃	(中国語圏映画史)	65651

東アジア文化研究科

1 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

前期課程

東アジア文化研究科では、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に基づく教育を受けることのできる者として、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を備えた人を求めます。

- 1 東アジア文化に関して、学士課程修了相当の基礎的な知識を有し、口頭発表や論文執筆によって発信するための基本的能力を有している。
- 2 東アジア文化研究の研究方法に立脚して、自らの研究課題を設定することができる。
- 3 東アジア文化に対する深い関心を持ち、自らの専門的知識によって知識基盤社会の発展に寄与する意欲を持っている。

後期課程

東アジア文化研究科では、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に基づく教育を受けることのできる者として、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を備えた人を求めます。

- 1 東アジア文化の専門的な研究内容および方法について、博士課程前期課程（修士課程）修了相当の知識を有し、自らの研究成果を口頭発表や論文執筆によつて的確に、かつ国際的に発信するための専門的能力を有している。
- 2 東アジア文化研究の研究方法に立脚して、自らの研究課題を設定し展開することができる。
- 3 東アジア文化の高度な研究に対する深い関心と自立した研究者としての自覚を持ち、専門的知識の継承と創造を通じて、知識基盤社会の発展を先導する意欲を持っている。

2 募集課程・専攻および募集人員

課程	専攻	募集人員
博士課程前期課程	文化交渉学専攻	若干名
博士課程後期課程		若干名

※ 東アジア文化研究科は、本入試制度による募集人員を全推薦依頼校あわせて、研究科入学定員の半数程度までとします。

※ 志願者数が推薦定員枠を超える場合または志望専修科目等が受入れ可能人数を超える場合には、出願できないことがあります。

3 日程

1 ページの「3 入試日程」を参照してください。

東アジア文化研究科には、東アジアの文化と文化交渉を研究するための「東アジアの言語と表象」、「東アジアの思想と構造」、「東アジアの歴史と動態」の3つの領域があります。

大学院生は、自分の研究テーマに合致する領域を選び、その領域の必修科目を担当する教員から研究指導を受けます。「2026年度 東アジア文化研究科 必修科目および担任者一覧」（前期課程 21 ページ、後期課程 22 ページ）および東アジア文化研究科ウェブサイト<<https://www.kansai-u.ac.jp/eas/>>に授業担当教員の研究領域と研究テーマが記載してありますので、受験生は以下の説明を読み、よく調べて出願してください。内容等わからない点があれば、希望する研究領域の先生に尋ねてください。

《東アジア文化研究科 博士課程前期課程・後期課程の研究と教育》

1. 3つの研究領域

本研究科の大学院生は、「東アジアの言語と表象」、「東アジアの思想と構造」、「東アジアの歴史と動態」の3領域のいずれかに自らの研究の基盤となる研究課題を設定し、そこから分野・地域の越境による展開を試みます。「東アジアの言語と表象」は、翻訳や語彙交流などの言語的アプローチおよび絵画・彫刻などの美術的アプローチ、「東アジアの思想と構造」は、学術や宗教・儀礼などの思想的アプローチ、「東アジアの歴史と動態」は、人やモノの交流などの歴史学的アプローチを中心としています。

2. 集団指導体制

研究指導は必修科目（演習）を担当する指導教員のもとで行われますが、それ以外に、前期課程では1名、後期課程では2名の副研究指導教員が指名され、集団指導体制のもとで修士論文あるいは博士論文の作成を指導します。

3. 充実した領域選択科目と豊富な共通科目

研究指導を行う必修科目（前期課程は演習(1)A・(1)B・(2)A・(2)B、後期課程は演習(1)A・(1)B・(2)A・(2)B・(3)A・(3)B）の他に、各領域に領域選択科目「領域研究」「領域資料研究」が開講されます。また、共通科目として「概論」「特殊研究」および外国語能力の向上のための科目が設置されており、さらに文学研究科との共通科目として多彩な講義科目が選択可能となっています。科目選択にあたっては、個々の大学院生の研究課題とその後の展開を考慮し、研究計画の立案にあたって、事前に入念な履修指導を行います。

4. 修了要件

《前期課程》

必修科目8単位、領域選択科目4単位以上を含む32単位を修得し、修士論文審査に合格すること。合格者には修士（文化交渉学）が授与されます。

《後期課程》

必修科目12単位、領域選択科目4単位以上を含む16単位以上を修得し、博士論文審査に合格すること。合格者には博士（文化交渉学）が授与されます。

募集内容（前期課程・後期課程）

1 出願資格

前期課程

次の(1)～(3)の全ての条件を満たしている者

- (1) 本大学院の指定した大学を卒業した者（入学時に、本大学院の指定した大学を卒業して1年未満の者）または本研究科入学までに卒業見込みの者
 ※ 大学卒業後、1年以上経過している者は事前に関西大学大学院入試グループまでお問い合わせください。
- (2) 出身または所属大学の学長または学部長から推薦を受けられる者で、かつ本大学院への入学を強く希望する者
- (3) 次のアまたはイのいずれかに該当する者
 ア 「日本語能力試験(JLPT)」N1（旧試験1級）に合格している者
 イ 本大学院において上記アと同等以上の能力を有すると認められた者

後期課程

次の(1)～(3)の全ての条件を満たしている者

- (1) 本大学院の指定した大学院において修士の学位に相当する学位を得た者（入学時に、本大学院の指定した大学院を修了して1年未満の者）または本研究科入学までに修士の学位に相当する学位を得る見込みの者
 ※ 大学院修了後、1年以上経過している者は事前に関西大学大学院入試グループまでお問い合わせください。
- (2) 出身または所属大学の学長または研究科長から推薦を受けられる者で、かつ本大学院への入学を強く希望する者
- (3) 次のアまたはイのいずれかに該当する者
 ア 「日本語能力試験(JLPT)」N1（旧試験1級）に合格している者
 イ 本大学院において上記アと同等以上の能力を有すると認められた者

2 出願書類

志願者は次の書類を出身または所属大学へ一括して提出してください。

提出にあたっては、4ページの「13 出願に際しての注意事項」をあらかじめ熟読のうえ、間違いのないように提出してください。

また、「出願書類一覧（チェックリスト）」も出願書類と併せて提出してください。

提出書類【書類番号】	備考
全ての志願者が提出する書類	
志願票【①】	本学所定の用紙
日本語による志望理由書【②】	本学所定の用紙
出身大学(院)の成績証明書【③】	成績証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。 ○現在在学中の場合は、出願時点で最新の成績証明書（原本）を提出してください。 ○出身大学に編・転入学した場合は、それ以前の大学等の成績証明書（原本）も併せて提出してください。 ○在籍期間中に留学し単位認定が済んでいるものの在籍大学(院)の成績証明書に記載がない場合、または留学後の単位認定が済んでいない場合は、留学先の大学(院)等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。 ○在籍期間中にDD（デュアル・ディグリー / ダブル・ディグリー）プログラム等に参加したが、在籍大学(院)の成績証明書に記載がない場合、または一括での単位認定となっている場合は、DD派遣先の大学(院)等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。

	<p>注1 証明書が複数ページに渡る場合には、すべてのページに学校印又は発行責任者の署名が必要です。</p> <p>注2 在籍期間中に科目履修を行わなかった場合や、留学等により成績証明書に空白の期間がある場合は、志願者自身で当該期間の理由書（書式自由）を作成し、併せて提出してください。（学校印等は不要）</p>
出身大学(院)の卒業(見込)証明書 または修了(見込)証明書【④】	<p>卒業（見込）または修了（見込）であること、入学年月、卒業（見込）年月または修了（見込）年月が記載されていること。</p> <p>ただし、出願書類③に上記内容が記載されている場合は、提出不要です。</p> <p>卒業（見込）証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。</p>
日本語による研究計画書【⑤】	<p>原本1部とその写し3部</p> <p>パソコン等で、A4用紙（横書き 40字×40行）を使用して作成してください。</p>
推薦状【⑧】	<p>出身または所属大学の学長または学部長・研究科長の署名（職名・氏名）および押印があるもの</p>
「日本語能力試験(JLPT)」N1（旧試験Ⅰ級）合否結果通知書の写し【⑨】	
身分証明書・パスポート または在留カードの写し【⑩】	<p>【日本国外在住者】 身分証明書の場合は氏名、生年月日、写真、住所が記されている箇所の写しを提出してください。 パスポートの場合は氏名、生年月日、写真、有効期限が記されている箇所の写しを提出してください。</p> <p>【日本国内在住者】 在留カードの両面をコピーのうえ提出してください。</p>
写真2枚	<p>出願前3カ月以内に撮影されたものを志願票と志望理由書にそれぞれ貼付してください。なお、修整・加工したものは不可。 （志願票に貼付された写真は、入学後交付する「学生証」に使用します。）</p>
出願書類一覧（チェックリスト）	<p>本学所定の用紙</p>
博士課程後期課程の出願者のうち、すでに修士論文を提出済みの者	
修士論文の概要【⑥】	<p>2,000字程度 原本1部とその写し3部</p> <p>パソコン等で、A4用紙（横書き 40字×36行）を使用して作成してください。</p>
修士論文の写し【⑦】	<p>4部</p>
博士課程後期課程の出願者のうち、修士論文を提出予定の者	
修士論文として提出予定の論文の概要【⑥】	<p>2,000字程度 原本1部とその写し3部</p> <p>パソコン等で、A4用紙（横書き 40字×36行）を使用して作成してください。</p>
修士論文として提出予定の論文 または論文の草稿の写し【⑦】	<p>4部</p>

3 出願書類に関する注意事項

出願書類の所定欄は「2026年度 東アジア文化研究科 必修科目および担任者一覧」（前期課程 21ページ、後期課程 22ページ）、東アジア文化研究科ウェブサイト(<https://www.kansai-u.ac.jp/eas>)および「関西大学大学院 Information」（関西大学大学院入試情報サイトに公開）を参照のうえ、各自が志望する必修科目（領域）、担任者および担任者コード（第1志望のみ）を記入してください。

ただし、担任者（指導教員）は研究指導上の観点から変更される場合があります。

注 出願に際しては、志望する担任者を選択してください。

ただし、※印の担任者については、事前に大学院入試グループに相談してください。

なお、必修科目および担任者については変更することがあります。変更が生じた場合は、大学院入試情報サイトでお知らせしますので、出願前にご確認ください。

<<https://kansai-gradsch.kansai-u.ac.jp/>>

(2026年4月現在)

2026年度 東アジア文化研究科 必修科目および担任者一覧 (博士課程前期課程)

文化交渉学専攻

					担任者コード*
必修科目 (領域)	文化交渉学 (東アジアの言語と表象)	教授	博(文)早大	池田 智恵 (近現代中国文学)	70774
		教授	博(文化交渉学)関大	石崎 博志 (中国語史 琉球方言史)	77407
		教授	博(文)関大 博(文化交渉学)関大	奥村 佳代子 (中国語受容史 中国語学)	58897
		教授	博(文)九大	長谷部 剛 (中国古典文学)	67031
	文化交渉学 (東アジアの思想と構造)	教授	博(文)東洋大 博(文化交渉学)関大	二階堂 善弘 (東アジアの民衆文化 道教史)	64018
		准教授	博(学術)九大	韓 淑婷 (近世・近代日本思想史 日中近代化)	77906
	文化交渉学 (東アジアの歴史と動態)	教授	博(文)筑波大	池尻 陽子 (東アジア近世史 チベット仏教文化圏の交渉史)	72652
		教授	博(文)高麗大	篠原 啓方 (朝鮮古代史 韓国・朝鮮文化)	71650
		教授	博(文)関大	藤田 高夫 (東アジア古代史 近代学術形成史)	97202
		准教授	博(文)大阪大	吉川 和希 (近世ベトナム史 近世東アジアの国際関係)	76911

注 出願に際しては、志望する担任者を選択してください。

ただし、※印の担任者については、事前に大学院入試グループに相談してください。

なお、必修科目および担任者については変更することがあります。変更が生じた場合は、大学院入試情報サイトでお知らせしますので、出願前にご確認ください。

<<https://kansai-gradsch.kansai-u.ac.jp/>>

(2026年4月現在)

2026年度 東アジア文化研究科 必修科目および担任者一覧 (博士課程後期課程)

文化交渉学専攻

					担任者コード*
必修科目 (領域)	文化交渉学 (東アジアの言語と表象)	教授	博(文)早大	池田 智恵 (近現代中国文学)	70774
		教授	博(文化交渉学)関大	石崎 博志 (中国語史 琉球方言史)	77407
		教授	博(文)関大 博(文化交渉学)関大	奥村 佳代子 (中国語受容史 中国語学)	58897
		教授	博(文)九大	長谷部 剛 (中国古典文学)	67031
	文化交渉学 (東アジアの思想と構造)	教授	博(文)東洋大 博(文化交渉学)関大	二階堂 善弘 (東アジアの民衆文化 道教史)	64018
	文化交渉学 (東アジアの歴史と動態)	教授	博(文)筑波大	池尻 陽子 (東アジア近世史 チベット仏教文化圏の交渉史)	72652
		教授	博(文)高麗大	篠原 啓方 (朝鮮古代史 韓国・朝鮮文化)	71650
		教授	博(文)関大	藤田 高夫 (東アジア古代史 近代学術形成史)	97202
		准教授	博(文)大阪大	吉川 和希 (近世ベトナム史 近世東アジアの国際関係)	76911

奨学金のご案内

2026年度 募集奨学金の種類および概要

本頁でご案内する奨学金制度は、2026年度入学生を対象とした制度です。

- ※ 研究科によって選考基準が異なります。詳細については各キャンパス奨学金係・国際部までお問い合わせください。
- ※ ②・③・④・⑤・⑥は併給できません。

① 日本学生支援機構大学院奨学金

貸与制 ※ 出願制

募集対象者

■ 2026年度 博士課程前期課程及び博士課程後期課程の入学者

- (注1) 学業・人物ともに優れ、大学院において研究を継続するために、本奨学金が必要である者。ただし、外国人留学生を除く。
- (注2) 秋学期入学者に関しては、必ず募集があるとは限りません。利用を検討される方はお問い合わせください。

奨学金の種類 ・ 貸与月額

■ 第一種奨学金（無利子）

課程	貸与月額
博士課程前期課程	50,000円・88,000円から希望選択
博士課程後期課程	80,000円・122,000円から希望選択

■ 第二種奨学金（有利子）

課程	貸与月額
博士課程前期課程	50,000円・80,000円・100,000円
博士課程後期課程	・130,000円・150,000円から希望選択

■ 国による大学院修士段階における「授業料後払い制度」（無利子）

貸与額	対象
授業料支援金	<ul style="list-style-type: none"> ・ 博士課程前期課程（専門職課程含む）の入学者 ・ 大学に授業料納入猶予の申請を行い、猶予が認められた者。 ・ 後払いできる授業料の額（以下「授業料支援金」という。）： 年776,000円を上限として大学が請求する授業料を予定（<u>入学金（入学登録金）及び諸費は対象外</u>）。 ・ 原則、日本学生支援機構から大学へ振り込まれます。
生活費奨学金	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生活費等の支援として貸与を受けられる額（以下「生活費奨学金」という。）： 月0円（利用しない）、20,000円、40,000円から学生が選択する額 ・ 日本学生支援機構から学生へ振り込まれます。 ・ 生活費奨学金の貸与を受けないことも可能です。 ・ 授業料支援金を利用せずに、生活費奨学金だけを利用することはできません。

貸与期間

■ 2026年度春学期または秋学期から標準修業年限の終期まで

【日本学生支援機構大学院第一種奨学金・授業料後払い制度】特に優れた業績による奨学金返還免除内定制度
 関西大学大学院博士課程前期課程（修士課程）及び関西大学専門職大学院へ進学予定であり、進学後、日本学生支援機構大学院第一種奨学金を貸与される方を対象として、奨学金の全部または一部の返還が免除される『内定制度』が設けられています。詳細につきましては、2026年12月（予定）に奨学支援グループWebサイトにて掲載いたします。

制度の詳細については、奨学支援グループへお問い合わせください。

② 関西大学大学院給付奨学金

給付制 ※ 出願制

対象者	学業成績が特に優秀で、かつ本学が定める家計基準を満たしている者
給付期間	1年間（次年度も給付を希望する場合は、再度出願が必要です。）

③ 関西大学教育助成基金給付奨学金

給付制 ※ 出願制

対象者	研究能力が特に優れており、学業成績が特に優秀で、かつ本学が定める家計基準を満たしている者
給付期間	1年間（次年度も給付を希望する場合は、再度出願が必要です。）

④ 関西大学社会人大学院学生給付奨学金

給付制 ※ 出願制

対象者	関西大学大学院給付奨学金の家計基準を超える収入がある社会人大学院学生で、成績に加え各研究科で定める優秀な社会人業績を収めている者
給付期間	1年間（次年度も給付を希望する場合は、再度出願が必要です。）

- ※2026年4月募集【関西大学大学院入学前予約採用型給付奨学金】で採用が内定し、給付の要件を満たしている場合は出願できません。
- ※関西大学大学院特別給付奨学金との併給不可

給付金額

※②関西大学大学院給付奨学金、③関西大学教育助成基金給付奨学金、④関西大学社会人大学院学生給付奨学金共通

課程	研究科	給付金額（年額）
博士課程前期課程	法学、文学、経済学、商学、社会学、心理学（心理学専攻）、東アジア文化、ガバナンス、人間健康	250,000円
	外国語教育学	275,000円
	総合情報学、社会安全	300,000円
	心理学（心理臨床学専攻）	325,000円
博士課程後期課程	理工学	375,000円
	全研究科	250,000円

※博士課程前期課程において、3年コース、1年コースを希望される方は、給付金額が異なります。別途、お問い合わせください。

② 関西大学大学院特別給付奨学金

給付制

※ 通知制

(給付対象者には入学前に採用決定通知書を送付)

給付対象者

2026年度 博士課程前期課程及び博士課程後期課程の入学者のうち大学院入学試験成績優秀者

選考対象となる入試種別

関西大学特別給付奨学金の選考対象となる入学試験種別を下記の表にまとめております。
ご自身が進学を希望される研究科をご確認ください。

研究科	課程	対象入試	採用通知時期
文学研究科 経済学研究科 社会学研究科 総合情報学研究科	東アジア文化研究科 ガバナンス研究科 人間健康研究科	博士課程前期課程 博士課程後期課程	全ての入学試験 2027年3月中旬
法学研究科	博士課程前期課程	JICAプログラムによる外国人留学生特別入学試験を除く全ての入学試験	2027年3月中旬
	博士課程後期課程	全ての入学試験	
商学研究科	博士課程前期課程	商学部・商学研究科5年一貫教育プログラム入学試験(10月募集)	2026年11月中旬
		学内進学試験(10月募集)	2027年3月中旬
		学内進学試験(2月募集)	
理工学研究科	博士課程前期課程	全ての入学試験	2027年3月中旬
		学内進学試験(6月募集)	
	博士課程後期課程	一般入学試験(8月募集)	2026年10月下旬
		学内進学試験(学部早期卒業生対象)	2026年6月下旬
外国語教育学研究科	博士課程前期課程	アストンDDプログラムによる一般入学試験を除く全ての入学試験	2027年3月中旬
	博士課程後期課程	全ての入学試験	2027年3月中旬
心理学研究科	博士課程前期課程	学内進学試験(7月募集)	
	博士課程後期課程	一般入学試験(2月募集)	
社会安全研究科	博士課程前期課程	学内進学試験を対象	2027年3月中旬
	博士課程後期課程	全ての入学試験	

給付金額

課程	研究科	給付金額(年額)
博士課程前期課程	法学、文学、経済学、商学、社会学、心理学(心理学専攻)、東アジア文化、ガバナンス、人間健康	500,000円
	外国語教育学	550,000円
	総合情報学、社会安全	600,000円
	心理学(心理臨床学専攻)	650,000円
	理工学	750,000円
博士課程後期課程	全研究科	500,000円

※博士課程前期課程において、3年コース、1年コースを希望される方は、給付金額が異なります。別途、お問い合わせください。

給付期間

2026年度春学期または秋学期から標準修業年限の終期まで
(2学期経過ごとに学業成績による継続審査を行います。その結果、給付期間を短縮することがあります。)

千里山キャンパス【学生センター奨学支援グループ】

〒564-8680 吹田市山手町3-3-35
Tel. 06-6368-1121 (大代表)
窓口取扱時間/9:00~17:00 (土・日・祝日・休業期間中を除く)

高槻キャンパス【高槻オフィス】

〒569-1095 高槻市霊仙寺町2-1-1
Tel. 072-690-2163 (直通)
窓口取扱時間/9:00~17:00 (土・日・祝日・休業期間中を除く)

高槻ミューズキャンパス【ミューズオフィス】

〒569-1098 高槻市白梅町7-1
Tel. 072-684-4000 (代表)
窓口取扱時間/9:00~17:00 (土・日・祝日・休業期間中を除く)

堺キャンパス【堺キャンパス事務室】

〒590-8515 堺市堺区香ヶ丘町1-11-1
Tel. 072-229-5022 (代表)
窓口取扱時間/9:00~17:00 (土・日・祝日・休業期間中を除く)

㊤ 私費外国人留学生入学前予約奨学金（新入生対象）**給付制 ※ 通知制**

(原則として給付対象者には入学前に採用内定通知を送付)

給付対象者

■ 2026年度 博士課程前期課程及び博士課程後期課程の新入生のうち、大学院入学試験成績等が優秀でありながら経済的に修学困難な私費外国人留学生（在留資格「留学」を取得する留学生）

※ 博士課程前期課程の商学・社会学研究科は語学能力に関する条件が別途あります。

※ 博士課程後期課程は原則として対象者全員に給付

給付金額

■ 下表参照

給付期間

■ 1年間

※ 博士課程後期課程の私費外国人留学生は原則として私費外国人留学生奨学金を継続して受給することができます。

㊤私費外国人留学生入学前予約奨学金（新入生対象）の成績基準、給付予定人数、給付金額、必要書類等は研究科によって異なります。詳細については、必ず国際部ウェブサイトをご確認ください。

<https://www.kansai-u.ac.jp/Kokusai/from/support.php>

㊥ 私費外国人留学生奨学金（2年次生以上対象）**給付制 ※ 通知制**

(原則として給付対象者には採用内定通知を送付)

給付対象者

■ 博士課程前期課程及び博士課程後期課程の2年次以上に在学する者のうち、学業成績が優秀でありながら経済的に修学困難な私費外国人留学生（在留資格「留学」を取得する留学生）

※ 博士課程後期課程は原則として対象者全員に給付

給付金額

■ 下表参照

給付期間

■ 博士課程前期課程：1年間（再出願可）

■ 博士課程後期課程：標準修業年限内（但し、毎年度申請が必要です）

給付金額

≪㊤・㊥ 私費外国人留学生奨学金 共通≫

課 程	研 究 科	給付金額（年額）
博士課程前期課程	全研究科	研究科により異なる※
博士課程後期課程	法学、文学、経済学、商学、社会学、外国語教育学、心理学、東アジア文化、ガバナンス、人間健康	350,000円
	総合情報学、理工学、社会安全	400,000円

※各研究科の給付金額・成績基準等の詳細については、国際部ウェブサイトをご確認ください。

この他に、国際部では私費外国人留学生のみを対象とした、外部の財団等が給付する奨学金を取り扱っています。留学生を対象とする奨学金の詳細については、国際部ウェブサイトをご確認ください。

<https://www.kansai-u.ac.jp/Kokusai/from/support.php>

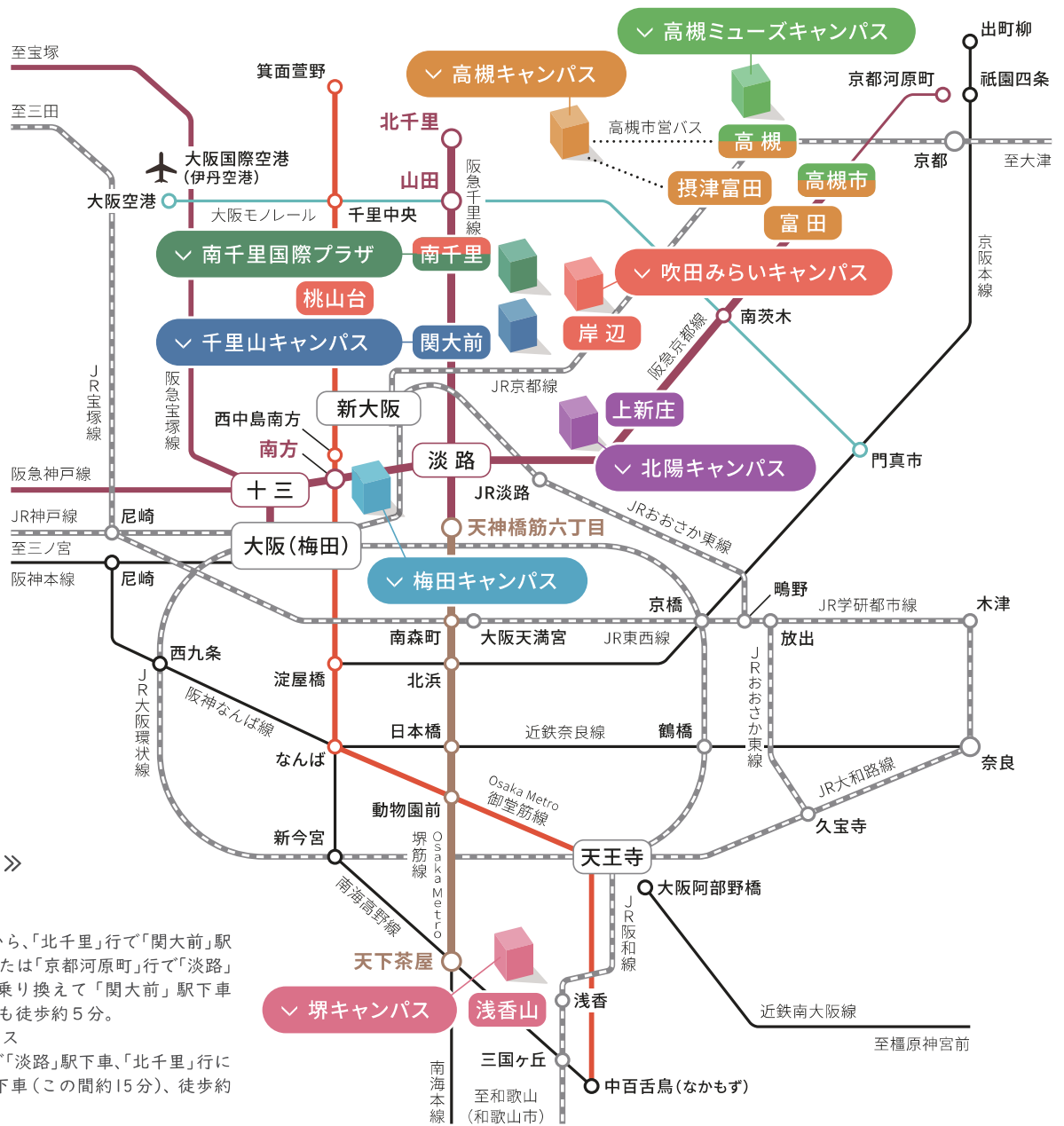
国際部

〒564-8680 吹田市山手町3-3-35

TEL. 06-6368-1121（大代表）

窓口取扱時間/9:00~17:00（土・日・祝日・休業期間中を除く）

関西大学への主な交通機関



《千里山キャンパス》

- 大阪梅田からのアクセス
阪急電鉄「大阪梅田」駅から、「北千里」行で「関大前」駅下車(この間約20分)、または「京都河原町」行で「淡路」駅下車、「北千里」行に乗り換えて「関大前」駅下車(この間約15分)、いずれも徒歩約5分。
- 京都河原町からのアクセス
阪急電鉄「大阪梅田」行で「淡路」駅下車、「北千里」行に乗り換えて「関大前」駅下車(この間約15分)、徒歩約5分。
- Osaka Metro 利用のアクセス
Osaka Metro 堺筋線(阪急電鉄に相互乗り入れ)が阪急電鉄「淡路」駅を経て「関大前」駅に直通しています。
- 新幹線「新大阪」駅からのアクセス
JR「新大阪」駅からOsaka Metro 御堂筋線「なかもず(方面)」行で「西中島南方」駅下車、阪急電鉄に乗り換え「南方(みなみかた)」駅から「淡路」駅を経て「関大前」駅下車(この間約30分)、徒歩約5分。
- 大阪国際(伊丹)空港からのアクセス
大阪モノレール「大阪空港」駅から「門真市(かどまし)」行で「山田」駅下車、阪急電鉄に乗り換え「関大前」駅下車(この間約30分)、徒歩約5分。

(注) 関西大学千里山キャンパスでの受験に際して道順を尋ねたり、タクシーの乗車時に行き先を告げたりする場合は、「千里山の関西大学」とはっきり言ってください。

関西大学には複数のキャンパス(千里山、高槻、高槻ミュージズ、堺、梅田)があり、また単に「キャンダイ」と言うと、吹田市内や隣接の豊中市に大阪大学(略称「ハンダイ」)があるため、聞き違えられて行き先を誤り、大切な受験の機会を失うおそれがありますので十分にご注意ください。



関西大学大学院

<https://kansaigradsch.kansai-u.ac.jp/>

千里山キャンパス

法学研究科 文学研究科 経済学研究科 商学研究科 社会学研究科 理工学研究科
外国語教育学研究科 心理学研究科 東アジア文化研究科 ガバナンス研究科

問合せ先：入試センター大学院入試グループ

〒564-8680 吹田市山手町 3-3-35 TEL 06-6368-1121 (大代表)

E-mail: grd-adm@ml.kandai.jp

高槻キャンパス

総合情報学研究科

問合せ先：高槻オフィス

〒569-1095 高槻市霊仙寺町 2-1-1 TEL 072-690-3213 (直通)

E-mail: k-soujyo@ml.kandai.jp

高槻ミューズキャンパス

社会安全研究科

問合せ先：高槻ミューズキャンパス事務グループ (ミューズオフィス)

〒569-1098 高槻市白梅町 7-1 TEL 072-684-4000 (代表)

E-mail: safety_science@ml.kandai.jp

堺キャンパス

人間健康研究科

問合せ先：堺キャンパス事務室

〒590-8515 堺市堺区香ヶ丘町 1-11-1 TEL 072-229-5022 (代表)

E-mail: sakai-adm@ml.kandai.jp